

事後評価表

様式6-2

技術名 スキッドレスミラクルコーティング工法	登録 No.
	27K1002

施工内容	
施工年度	平成29年7月
追跡調査年月	平成30年6月
発注機関	新発田地域振興局
工事名	庁舎1F中央廊下床 防滑処理
施工地	新発田市豊町3丁目3番2号
施工数量	18.5㎡

新技術の概要
 コーティングと化学処理を融合した防滑処理技術で、濡れて滑り易くなる化学系床(Pタイル、塩ビシート、CF等)、金属床(縞鋼板、アルミ足場等)、木床等を美観・景観を損ねることなく耐久性に優れた滑り難い安全な床に変える技術である。



【概念図】

事後評価結果

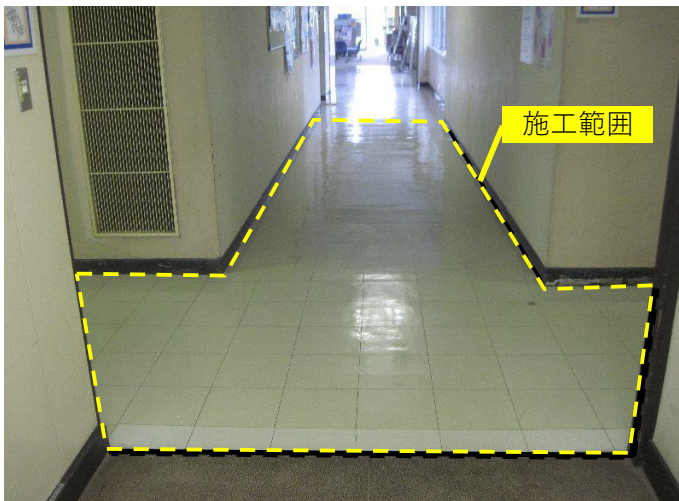
比較した従来技術	ワックス+滑り止めマット敷き新設(ナイロンパイルマット)	
項目	評価	評価内容
経済性	△	単純な比較検討ができないため、経済性の比較は行わない事とする。
工程	□	滑り止めマットと同程度。
品質出来形	◎	滑り止めマットによる段差がなく、床に黒ずみもみられないことから美観は良い。また、1年経過後も滑り止め効果を維持している。
安全性	◎	施工時の安全性は同等であるが、施工後1年間で転倒事故がない。また、滑り止めマット敷きによる段差もなく、つまづく危険性がないため、安全性は向上。
施工性	◎	施工にある程度の熟練を要するが、定期的なワックス掛けと滑り止めマットの設置・撤去が不要となったため、維持管理性は向上。
環境	○	床本来の美観のままで、滑り止めマットによる美観の阻害がなく、施工後も撥水効果により、黒ずみが発生していないため、美観が良い。
その他	コーティング表面を防滑処理(化学処理)するため、あらゆる床に適應できる画期的な技術である。	

◎: 優れている ○: やや優れている
 □: 従来技術と比べて同程度
 △: やや劣っている ×: 劣っている

活用上の留意点	防滑効果を維持するため、使用状況に応じた適切な塗り替え更新が必要。
---------	-----------------------------------



【施工状況】



【施工後全景】

新技術問い合わせ先	
会社名	株式会社 ニーズインターナショナル
所属部課	技術開発部
担当者	矢澤 洋一
TEL	025-272-0321